

豊栄小学校だより

やる気・勇氣・元氣

めざす子ども像

- ・進んで学習に取り組む子ども(やる気)
- ・思いやりのある子ども(勇氣)
- ・進んで身体を鍛える子ども(元氣)



HP QR コード

住所 匝瑳市飯倉 1847
電話 0479-72-0531

家庭学習の習慣はついていきますか？

学習内容を確実に定着させるためには、繰り返し学習することが有効です。本校では、「学年×10分」つまり2年生なら20分、5年生なら50分の家庭学習を進めることを推奨していますが、習慣として定着していない児童も多いことと思います。

そこで家庭学習の習慣化を図るため、6月28日(金)から7月4日(木)の1週間を「家庭学習強化週間」としました。「学年×10分」の学習に取り組めたか、お子様が持ち帰ったチェックシートへのサインや押印をお願いいたしましたがいかがだったでしょうか。毎日合格できるよう、励ましのことばや、テレビを消すなどの環境整備にもご協力をいただいたことと思います。今朝、期間中に学習した成果を計るチェックテストを行いました。そこで良い点数をとることが今回の取り組みのゴールではありません。「**家庭学習の習慣をつけること**」が取り組みのゴールです。**強化週間が終了した今日の声掛けが大切です。**

「お母さんが夕食を作っている間は学習の時間」というように、学習の時間を一日のスケジュールの中に組み込むと、家庭学習が継続しやすいかと思えます。



知らない人に声をかけられたら、..、？

6月27日不審者対応避難訓練を行いました。昨年度は校内に不審者が入った想定で避難の仕方を練習しましたが、今年度は学校外で声をかけられたときにどう対応するかの内容で、県警察本部少年課の方に来ていただき、低学年・高学年に分かれお話をいただきました。合い言葉「いかのおすし」について確認し、通ろうとしている道に車が停まっている場合には、急に連れ去られないように一度道を渡って反対側を通るとよいことや、逃げる際には車の後方に向かって逃げることを学習しました。ランドセルのどこに防犯ブザーをつけるか、また実際に音がなるかどうか、さらに、本当に危ないときにしっかり声が出せるように「**たすけて〜!**」と大きな声で叫ぶ練習もしました。

様々な危険がある社会です。児童が自分の身を守るためにどうしたらよいか、ご家庭で話すきっかけとなることを期待しています。

学校にネイルを飾ってきたら？ とよさかっ子のやくそく

必要なか疑問の残る「ブラック校則」について話題になることがあります。本校にも「とよさかっ子の約束」「学校のきまり」があります。皆さんは学校のきまりについてどのようにお考えでしょうか。

「とよさかっ子の約束」には「**携帯電話やカード・まんが本など、(学習に)必要のないものは持って来ません。**」と記載があります。学校は学習をする場所で、ポケモンカードなどを持っていると学習に集中できなくなる、そのカードがもとでけんかになるなどのおそれがあることから、「必要のないものはもってこない」というルールになります。これについては、皆さんも異論はないのではないのでしょうか。

だれかがネイルをおしゃれにして登校したとします。「いいなあ、私もしてみたい」と思う子もいるでしょう。子どもたちは注目を浴びたいと思う傾向があり、注目を集められるものにとびついてしまいがちです。ネイルをきれいにしてきた子は、授業中爪ばかり見ているかもしれませんし、同じクラスの子は家に帰って親にねだるかもしれません。それがもとで様々なトラブルが考えられます。そもそもネイルを飾るのは、学校に必要ではありません。そこで本校では「**ヘアーカラー・マニキュア・化粧・ピアス 等 学校生活には不要と考えています。学校には、してこないように指導します。**」と「学校のきまり」に記載しました。パーマについてはくせ毛が強い場合の矯正など、一概には言えないところもあり記載しませんでした。おしゃれ目的のものはネイル同様、必要ないと考えています。「**等**」と書いてある意味をよく読み取ってほしいと考えます。

校則は、集団で生活していくためには必要なものと私は考えています。ただ、社会の変化に応じて柔軟に変えていく必要があるとも考えています。

